

事務事業評価表 平成22年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 都市型農業の推進
 基本事業 生産性の高い農業経営の確立

事業名 **花き栽培技術指導センター管理運営事業**

[5034]

部名	経済部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	農業振興課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 江別市花き栽培技術指導センター
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理運営を適切に行い、花き 野菜の生産振興の拠点機能を発揮させる。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の運営管理を指定管理者に委託する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	施設数	箇所	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	12,305	12,389	12,124	9,411
活動指標2						
成果指標1	管理運営上の不具合件数	件	0	0	0	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	12,305	12,388	16,849	10,496
正職員人件費 (B)		千円	3,350	3,343	4,564	4,164
総事業費 (A) + (B)		千円	15,655	15,731	21,413	14,660

費用内訳	
21年度	委託料 12,124千円、工事請負費 4,725千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	花き栽培に適した気象条件や流通条件を活かした特色ある都市近郊型農業を目指して花きの研究開発、実証展示の拠点として設置した。	事業を取り巻く環境変化	18年度より指定管理者制度を導入。
--------	---	-------------	-------------------

21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は？

平成18年度より指定管理者制度を導入し、指定管理料を支出していることにより円滑な管理運営がなされています。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

平成18年度より指定管理者制度を導入し、民間活力をフルに発揮することにより安定的に野菜苗の供給を行っています。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は？

上記により、野菜の生産振興の拠点としての施設機能が発揮されています。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

現在の施設をフル稼働させており、これ以上増産させる体制にはありません。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・
根拠は？

施設管理に関する人件費等は、必要最低限のコストで運営されており、これ以上のコスト削減はできません。